

アンチスキッドテープ

## AS-117 AS-127



### 概要

階段、スロープなどのすべりやすい箇所や危険を伴う作業場でのスリップを防ぐテープです。

### 特長

- 屋外平滑面や縞鋼板の様な凹凸面のさまざまな下地に貼ることができます。
- すぐれた耐久性により、滑り止め効果が長く持続します。  
(縞鋼板のような凹凸面へは AS-127 の使用をお薦めします)

### 構造

|        |  |        |                  |
|--------|--|--------|------------------|
| AS-117 |  | 滑り止め層  | (アルミナ系骨材/ウレタン樹脂) |
|        |  | 基材シート  | (PET 50 μm)      |
|        |  | 粘着材層   | (アクリル系 100 μm)   |
|        |  | 剥離ライナー | (PET 38 μm)      |
| AS-127 |  | 滑り止め層  | (アルミナ系骨材/ウレタン樹脂) |
|        |  | 基材シート  | (アルミ箔 80 μm)     |
|        |  | 粘着材層   | (アクリル系 100 μm)   |
|        |  | 剥離ライナー | (PET 38 μm)      |

### 標準サイズ

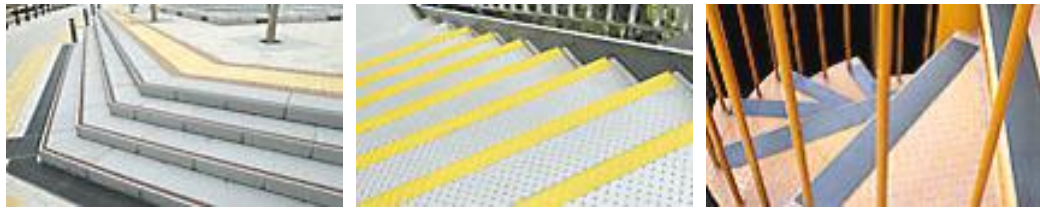
| 品番     | 厚さ(mm) | 幅(mm)×長さ(m) | 入数(巻) | 色       |
|--------|--------|-------------|-------|---------|
| AS-117 | 1.0    | 50×5        | 12    | 黒       |
|        |        | 100×5       | 6     |         |
|        |        | 400×5       | 2     |         |
| AS-127 | 1.0    | 50×5        | 12    | 緑、黒、黄、白 |
|        |        | 100×5       | 6     |         |
|        |        | 150×5       | 6     |         |
|        |        | 400×5       | 2     |         |

管理番号. SAF-041-J-3 2020/06/01 1/3

ご注意：本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものでもありません。ご利用いただく前に、被着体（テープに貼り合わせる材料）との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。尚この文書に含まれる不明な点は、この文書末尾に記載の窓口にお問い合わせください。

## 用途

- 階段、スロープなどのスリップ防止



## 特性

| 試験項目      | 単位     | AS-117 | AS-127 | 試験方法 |
|-----------|--------|--------|--------|------|
| テープ厚さ     | mm     | 1.0    | 1.0    |      |
| 引張り強度     | N/20mm | 150    | 150    | *1   |
| 引き剥がし粘着力  | N/20mm | 18.0   | 18.0   | *2   |
| 動摩擦係数(乾燥) | -      | 1.1    | 1.1    | *3   |

### 〈試験方法〉

- \*1 引張り強度: テープを所定のサイズに切断し、剥離ライナーを剥がして引っ張り試験機にて測定する。  
引張り速度: 200mm/分 引張り間隔: 125mm 試料サイズ: 250mm x 200mm
- \*2 引き剥がし粘着力: (JIS Z 0237:2000 に準拠)試験板(ステンレス板)に 25mm 幅のテープを 2Kg ローラー1往復で圧着し 30 分後、  
剥離方向: 90 度 引張り速度: 200mm/分で測定する。
- \*3 動摩擦係数: テープを試験機に貼り、ウレタンゴム板(ゴム硬度 90 度)を滑り止め面に載せ、更に 200g 分銅を載せ、水平に引っ張った時の荷重を測定して算出する。

### (参考)

#### 耐久性の目安

|        | 耐久性目安     |
|--------|-----------|
| AS-117 | 約 1 年～2 年 |
| AS-127 | 約 1 年～2 年 |

※約 3000 人/日を想定

※耐久性は、いずれも目安となります。

施工面の状態、通行量、気候等の条件により差が出る場合がございます。

管理番号. SAF-041-J-3 2020/06/01 2/3

ご注意: 本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものでもありません。ご利用いただく前に、被着体(テープに貼り合わせる材料)との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。尚この文書に含まれる不明な点は、この文書末尾に記載の窓口にお問い合わせください。

### 注意事項

---

- 被着体表面の油分、水分、ゴミなどは、十分取り除いてください。
- 粘着剤は感圧性ですので、貼り合わせの際は十分に圧着してください。  
ローラーまたはゴムハンマーなどで強く圧着することをお勧めします。
- 貼り付け作業時の温度は10℃以上が適しています。  
(冬季など気温が10℃以下の場合は初期の接着力が低下します。)
- コンクリート面などの粗面に貼る場合は、市販のクロロプレンゴム系プライマーの使用をお勧めします。
- 保管場所は高温・多湿を避け、直射日光が当たらない冷暗所に置いてください。

- お問い合わせは . . . テクニカルサポートセンター工業材料グループ T-FOX  
E-mail : tfox@nitto.co.jp TEL : 0532-41-7838 FAX:0532-41-8446

管理番号. SAF-041-J-3 2020/06/01 3/3

ご注意 : 本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものでもありません。ご利用いただく前に、被着体(テープに貼り合わせる材料)との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。尚この文書に含まれる不明な点は、この文書末尾に記載の窓口にお問い合わせください。